

福島工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	現代英語 I		
科目基礎情報							
科目番号	0008		科目区分	一般 / 選択必修			
授業形態	講義・演習		単位の種別と単位数	学修単位: 2			
開設学科	専攻科 (各専攻共通: 一般科目・専門関連科目)		対象学年	専1			
開設期	前期		週時間数	2			
教科書/教材	English for Mass Communication 2019 Edition、堀江洋文、朝日出版社						
担当教員	鳥居 孝栄						
到達目標							
①英文法や構文の基礎力を応用して、英字新聞の概要が読み取れる。 ②英字新聞に頻出する重要語句を習得する。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	各授業項目の内容を理解し、応用できる。		各授業項目の内容を理解している。		各授業項目の内容を理解していない。		
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	英字新聞の読解を通して、英文を正しく読み取る力を養うとともに、現代の様々な問題について考察させる。また聞き取りの基礎的な力を養う。						
授業の進め方・方法	テキストの読解: 構文の説明、重要単語の確認。この科目は学修単位科目のため、事前、事後の学習として、レポートを定期的に提出させる。 TOEIC演習: LL教室での問題演習。						
注意点	予習の段階で、辞書やテキストの注を使って、英文の大意を把握して授業に臨むこと。 定期試験の成績を80%、自学自習課題の実施状況を20%として総合的に評価し、60点以上を合格とする。						
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
前期	1stQ	1週	授業の進め方、TOEIC演習	予習・課題のやり方			
		2週	Chapter 1、TOEIC演習	国内政治、 provide~with~			
		3週	Chapter 1、TOEIC演習	国内政治、 as long as~			
		4週	Chapter 2、TOEIC演習	経済・ビジネス、 due to~			
		5週	Chapter 2、TOEIC演習	経済・ビジネス、 cause~to~			
		6週	Chapter 4、TOEIC演習	外交・国際会議、 付帯状況			
		7週	Chapter 4、TOEIC演習	外交・国際会議、 urge~to~			
		8週	Chapter 5、TOEIC演習	軍事、 in the wake of~			
	2ndQ	9週	Chapter 5、TOEIC演習	軍事、 lead~to~			
		10週	Chapter 7、TOEIC演習	文化・社会、 call for~to~			
		11週	Chapter 8、TOEIC演習	犯罪・事件、 so that~can~			
		12週	Chapter 12、TOEIC演習	人口・労働問題、 as of~			
		13週	Chapter 13、TOEIC演習	テクノロジー、 on one's own			
		14週	まとめ、TOEIC演習	重要構文・重要単語			
		15週	答案の確認、TOEIC演習	総復習			
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	課題	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	20	0	0	0	0	100
基礎的能力	80	20	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0